子宮頸がん検診の受診を

宝塚市立健康センターから呼びかけ

宝塚市は市民の「健康づくり推進」のため、各種検診を実施しています。市立健康センターによると、中山台小学校区の胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、歯周病検診の受診率は市の平均より高いですが、子宮頸がん検診の受診率は平均より低く（8.16％）、市内に23ある小学校区のうち下から3番目の21位です。

子宮頸がん検診について、国は20歳～69歳までの女性の受診を推奨しています。市内の医療機関や市立健康センターで受診できますので、中山台地域の皆様、子宮頸がんの早期発見・早期治療のため、ぜひ市の検診をご活用ください。

次の方は、市の検診を無料で受診できます。①70歳以上の市民②市国民健康保険加入者③後期高齢者医療加入者（条件により65歳～）④市民税非課税世帯⑤生活保護世帯⑥30・35歳の無料クーポン券対象者。

問い合わせは宝塚市立健康センター。電話86－0056

健康センターは「健診・検診を毎年受け、疾病の早期発見:早期治療に努めませんか？（乳がん検診は２年に１回）」と呼びかけています。

